国保条例の一部改正

条例の改正で国民健康保険料の計算方法や、軽減額などが変りましたので、あらましを、お知らせします。

軽減額を引上げ

応能六〇 応益四〇 国保料率

激増する交通事故、産業災害などの発病事故はもとより、外科術等の進歩で、病院の日常手術、その他の医療につかわれる保存血液はふえるばかりであるが、この需要を満たす血液の大部分は、売血制度によって買い上げられたものであり、この売血制度による血液の使用ということは、出血過多ともいうべき病気をひきつつあります。この制度を献血制度に移行すべく各地で運動が始まり、献血者が日一日と増加しつゝあります。

当市としては昨年より各地域及び職域団体又は日赤協愛会員等の積極的要望により献血の第一過程である血液型判定を行ない約四千名がこれに参加されました。

災害、病気等は予期できないことがほとんどで、その時になってまごつかぬよう、せめて自分で、その人の血液型は体所にしておく必要に応じ又一度二〇〇CCの血液を提供する献血へと進みたいものです。

七月二七日新潟日報社説らの「日赤の献血運動に協力を」によれば「年間六〇万リットルの血液が必要であるが、世帯主九万円、被保険者一人につき一万五千円を合算した額以下の所得の世帯

一世帯につき　八〇〇円（四三三円）

一人につき　二一〇円（七二円）

上であるが、世帯主九万円、被保険者一人につき一万五千円を合算した額以下の所得の世帯

一世帯につき　八〇〇円（四三三円）

一人につき　二一〇円（七二円）

低所得者に対する軽減

いままで新津市だけの方法で実施していた制度が、昨年から、国が低所得者の保険料の一部（二分の一から三分の一程度）を負担することにしましたので、次のように改め、軽減額を引き上げました。

（　）内は改正前

昨年度の所得が九万円以下の世帯

一世帯につき　七二〇円（六四八円）

一人につき　二二円（一〇八円）

昨年度の所得が九万円以上

世帯割分　二〇％（六〇％）

人数割分　二〇％（二〇％）

保険料の計算方法の改正

一年間に、必要と思われる医療費の総額の八割を、保険料として徴収していたものを、七割五分に引き下げ、その内訳を次のように改めました。

保険料総額を百％としてして

所得割分（応能）五％

資産割分（応益）一〇％

前納報奨金について

保険料を期限前に、納入した場合、三か月分を単位として前納報奨金を支給しておりましたが、これを六か月分を単位とすることに改めました。

前納報奨金

六か月分前納した場合

一年分前納の半月分支給

保険料の一か月分支給

徴収ゆう予と減免について

世帯主が、天災や火災などのため、保険料を期限までに納入できない場合は、その生活が著しく苦しくなる場合は、市長に申し出れば、その実情によって、納入期限延期や減免を市長が認めればできるようになりました。

被保険者の異動について

保険料の計算が、四十年度から四月一日現在の被保険者数によって、計算されることになりましたが、被保険者としての資格の異動は従来どうり十日以内に届出をして頂くことになっていますから、異動した場合は速みやかに保険証を持って、市民課へ届け出てください。

退職者などの保険料について

毎年四月分から六月分までは前年の保険料の額によりたいと思います。

献血は十年に一度二〇〇CC

献血は

新潟市白山浦一丁目

新潟血液銀行

献血の血液銀行まで出かけて、献血をしてくださいました方々に、感謝の意を表します。

市では、この献血の方法について、もっと手軽にできるよう改善方の運動をすすめています。

義捐金続く

新潟地震

被災地新潟に寄せる義捐金はなお続き、市では次の方々のご厚意を節二次分として新潟市へお贈りします。

▽北海道旅行の帰途東京でカンパした二万九千五百四十三円

大阪府泉佐野高等学校高等学校第三学年修学旅行団一同

▽三年前の同級生から見舞金として、いままでの異計は十二万二千七百四十三円となりました。

▽三年前の同級生から見舞金としていただいた幸い被害をなくいた新潟市へ厚意をそっくり新潟市へ送り、新津市満願寺長谷川和子さんから二千五百円

▽名を告げず新津警察署へ一千円

▽恒例の部落連合会を取り止めた数用の一部一万円

市民有志佐野高等学校（大阪府佐野高等学校定時制高校第四年二組クラス員より）

反ツ一割以上が十プラス

レントゲンを必ず

毎年結核予防週間の一つとして行っているツベルクリン反応検査を今年は去る七月二十七日から八月五日の十日間にわたって行いました。

検査を受けた者は表に五〇名で、そのうち陽性疑陽性の者は五三四名で

陽性のもの　二五〇名

疑陽性のもの　二五六名

陰性のもの　二五九名

BCGを受けたもの　三五二名

約一割以上にあたります。

これらの方々は次期のレントゲン検査の際には必ず受診するようおすすめします。

また、四五七名の方が反応の判定を受けていませんでしたが、これらの方々の大部分が陰性であったためと思いますがツベルクリン注射をうけたもの

二、二五〇名

一、二五六名

一、二五九名

一、三五二名

（内訳）

共同炊事に七〇万円

申込みは農協へ

無利子で借りられる農業改良資金助成法が改正から、農業後継者育成資金、生活改善資金なども借りられることになりました。

取扱場所は各農協細部は農協かあ農林課にご相談下さい。

農業後継者育成資金

四万円以内　三年以内

◎メタンガス発生装置

四万円以内　三年以内

◎改良便そう

二万五千円以内　二年

生活合理化設備資金

五万円以内　五年以内

農協　中山十月十五日

（以下申込は十二月十五日まで）

◎太陽熱利用温水装置

四万五千円以内　三年以内

◎メタンガス発生装置

四万円以内　三年以内

◎改良便そう

二万五千円以内　二年以内

◎透明雪囲い

三万円以内　二年以内

◎地下食品貯蔵庫

二万円以内　二年以内

◎共同洗濯施設

三五万円以内　五年以内

◎多目的生活施設

七〇万円以内　五年以内

◎蹴ベーチカ

二万円以内　二年以内

◎共同炊事施設資金

七〇万円以内　五年以内

◎共同洗濯施設

三五万円以内　五年以内

◎多目的生活施設

七〇万円以内　五年以内

住居利用方式改善資金

以内貸付

発明工夫展覧会

発明工夫展覧会が開かれます。（一般の部）

応募（一般の部）

まだ受付　十月七日から十四日

送り先　新潟市鉱一〇四県土木技術センター業務係宛

細部は商工課光課へ

停電による断水なし

従来電力会社等の事故で停電したときは水道用の電気も止まったため断水になったことがあるが、今後は水道局ではこれを解消するべく本年一月より潮鳴幸浄水場に自家発電設備工事（ジーゼルエンジン設備）を着工し七月末日より竣工し、八月の電休日ではいかなる電気事故があっても断水することはありません。

九月十五日現在で住民実態調査

本年も九月十五日現在で住民実態調査を行ないます。

調査は市内に住所を有する者全員についてのもので、市の各種の行政事務の基本資料を整備するために行なうものです。

来年は市長選挙のほか参議院議員の選挙、県知事の選挙などが行なわれることになっていますが、これらの選挙に用いる選挙人名簿もこの住民調査の結果に基づいて調製します。

調査員は全都市の職員

やはり専門の先生にみてもらって、ていますが安心できると思いますので、今後は必らず判定まで受けられるようにして下さるようお願いします。

なおレントゲン検査の今年の定は九月上旬に中央部の地区を行ないますが、他の地区は四月と五月に終っていますので来年まで待っていただくことになります。

検査を実施する際には個人毎に通知書を差上げ見とり予防のためにも行なうものであり、なお、重要な時期とされていますので、何れの日に受診されても結構です。

◎祝うべき人

予選会の日程は次のとおりです。

（時間は一時から五時まで）

九月七日～

九月十一日～

〃

〃

〃